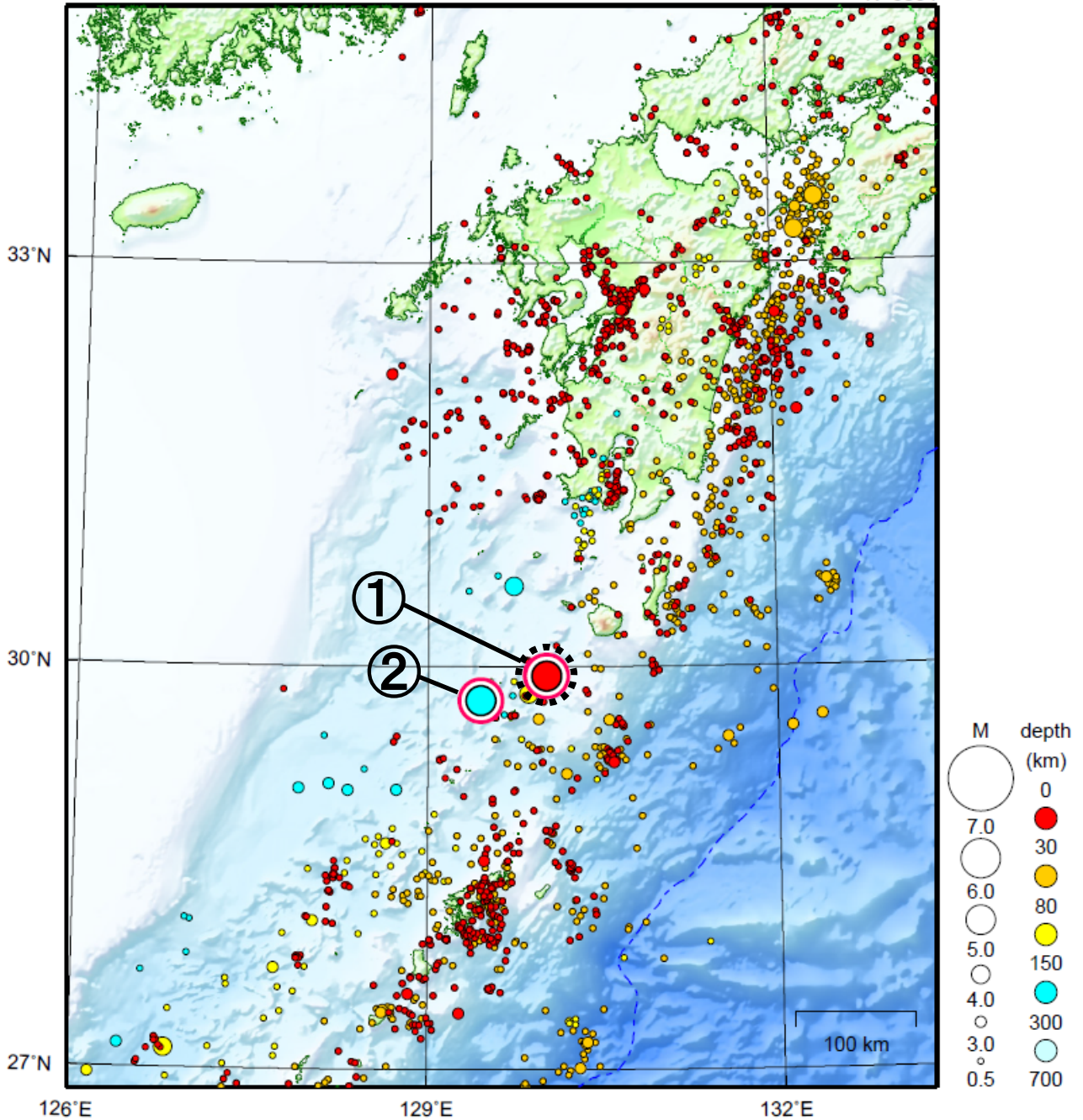


# 九州地方

2023/05/01 00:00 ~ 2023/05/31 24:00

N=3034



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

- ① 5月13日にトカラ列島近海でM5.1の地震（最大震度5弱）が発生した。トカラ列島近海（口之島・中之島付近）では、4月1日から6月8日08時までに震度1以上を観測した地震が124回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：6回、震度2：29回、震度1：85回）発生した。
- ② 5月22日にトカラ列島近海でM5.4の地震（最大震度3）が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

# トカラ列島近海の地震活動（口之島・中之島付近）

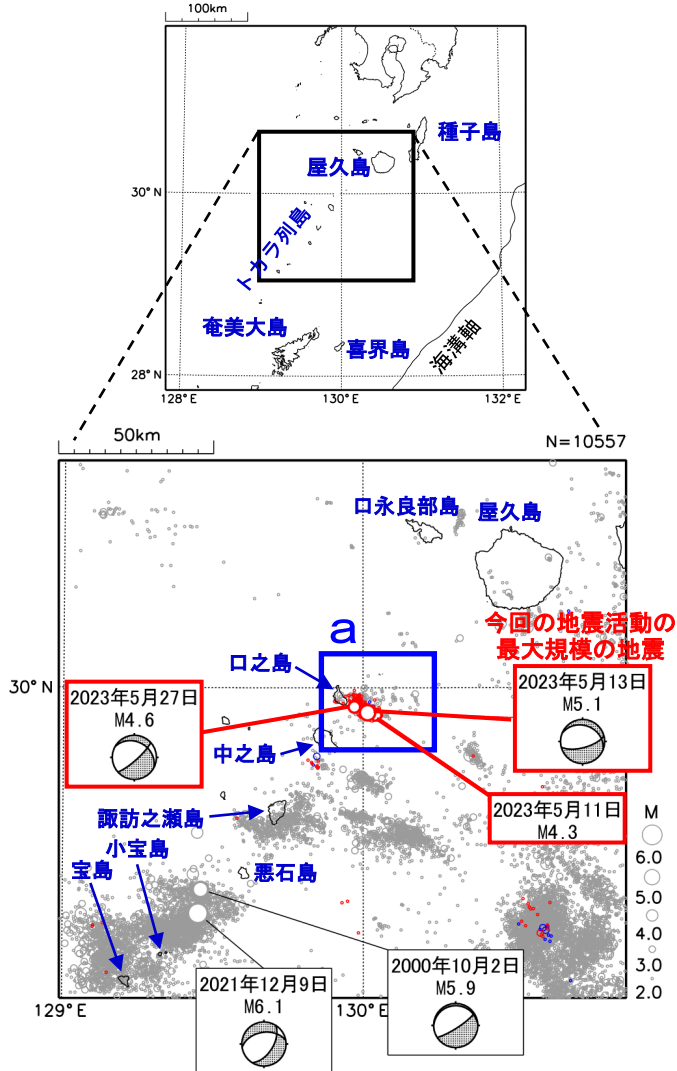
## 震央分布図

(1997年10月1日～2023年6月4日、  
深さ0～30km、 $M \geq 2.0$ )

2023年4月の地震を青色○、

2023年5月以降の地震を赤色○で表示

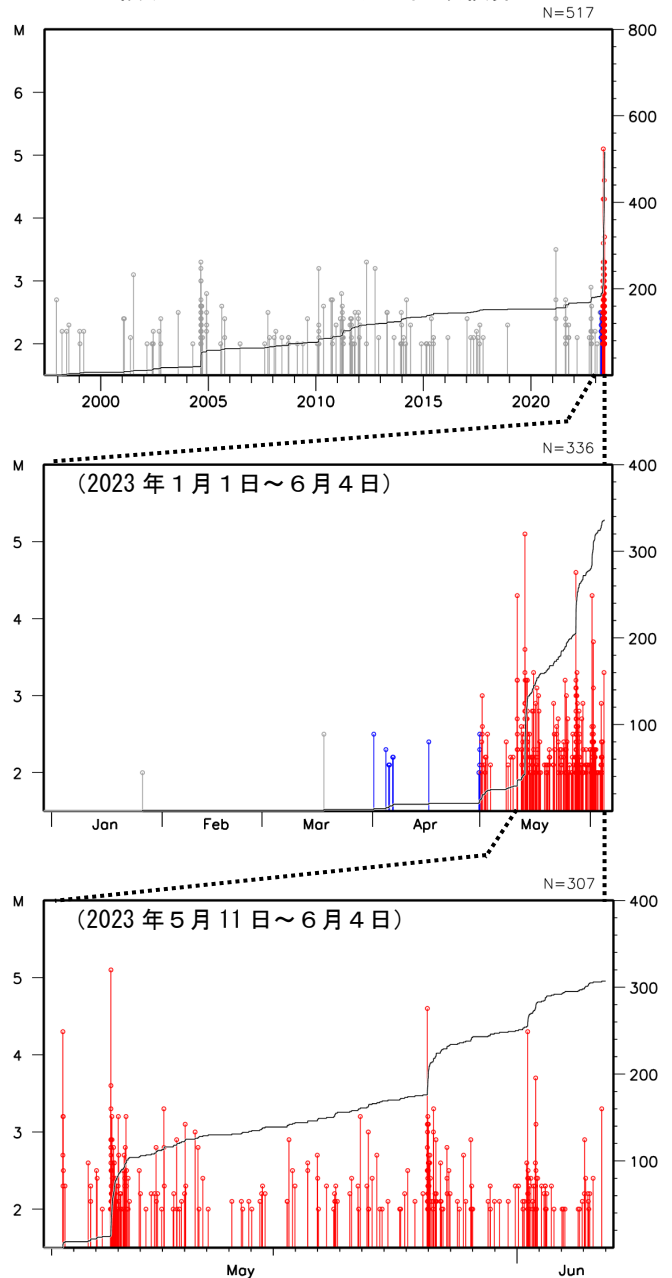
図中の発震機構はCMT解



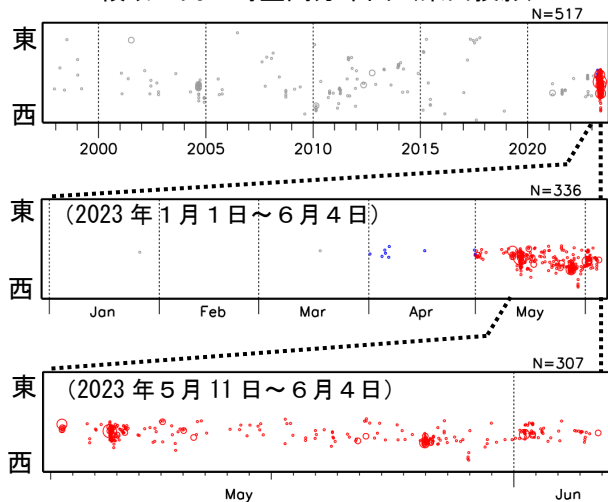
トカラ列島近海（口之島・中之島付近）では、2023年4月1日頃からややまとまった地震活動があり、5月11日12時11分のM4.3の地震（最大震度4）以降、地震活動が活発となった。4月1日から6月8日08時までには震度1以上を観測した地震が124回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：6回、震度2：29回、震度1：85回）発生した。このうち最大規模の地震は、5月13日16時10分に発生したM5.1の地震（最大震度5弱）である。この地震は陸のプレート内で発生した。発震機構（CMT解）は、南北方向に張力軸を持つ正断層型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震活動付近（領域a）は、時々まとまった活動があるが、M4.0以上の地震は発生していなかった。

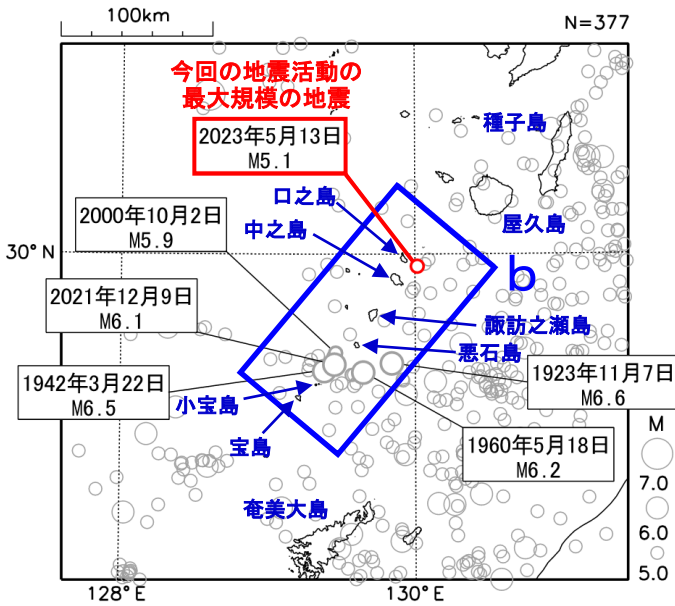
## 領域a内のM-T図及び回数積算図



## 領域a内の時空間分布図（東西投影）



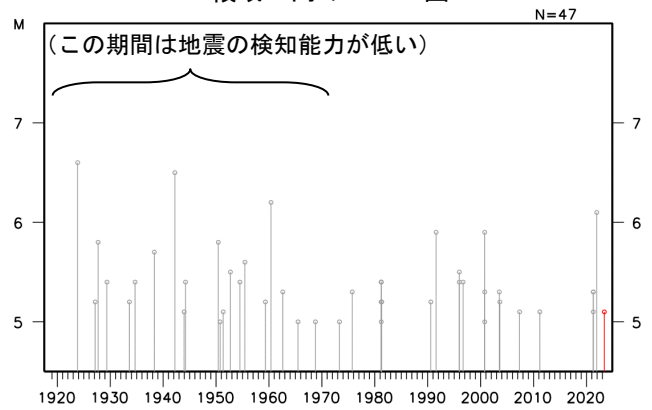
震央分布図  
 (1919年1月1日～2023年6月4日、  
 深さ0～100km、 $M \geq 5.0$ )  
 今回の地震活動の最大規模の地震と  
 2000年10月2日のM5.9の地震と  
 領域b内のM6.0以上の地震に吹き出しを付加



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M5.0以上の地震が時々発生している。2021年12月には地震活動が活発となり震度1以上を観測した地震が308回発生した。このうち、最大規模の地震は、2021年12月9日に発生したM6.1の地震(最大震度5強)で、鹿児島県十島村(悪石島)でがけ崩れなどの被害が生じた(被害は鹿児島県による)。

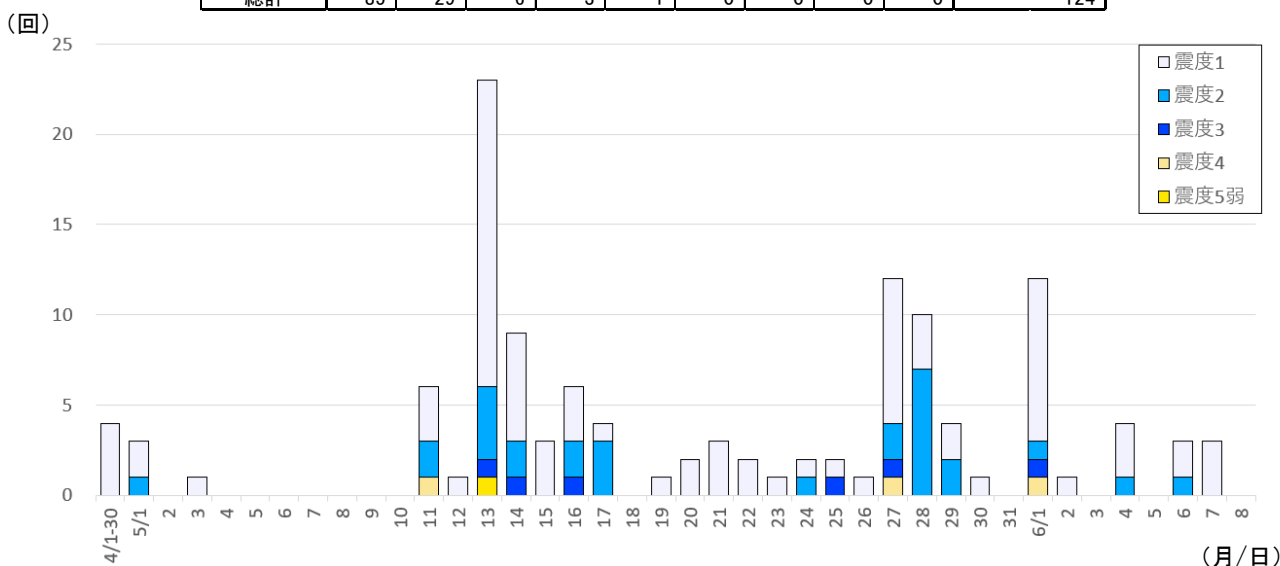
また、2000年10月2日にはM5.9の地震(最大震度5強)が発生するなど、地震活動が活発となった。この地震活動により、水道管破損1箇所等の被害が生じた(総務省消防庁による)。

領域b内のM-T図



今回の地震活動における震度1以上の日別最大震度別地震回数表  
(2023年4月1日～6月8日08時) ※4月は月別、5月、6月は日別

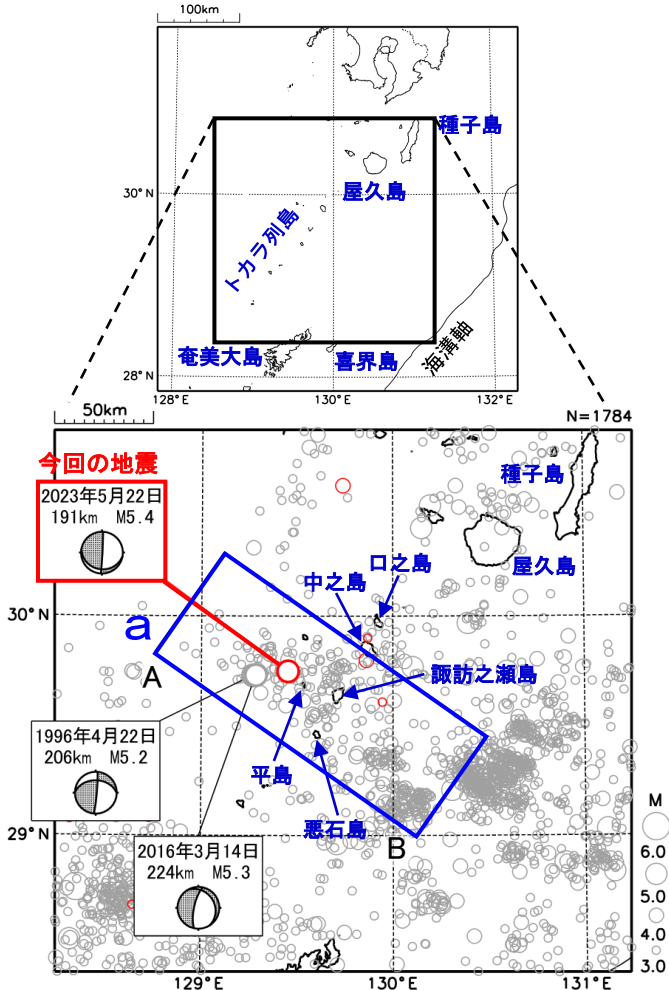
月日	最大震度別回数									震度1以上を 観測した回数	
	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	回数	累計
4月1日-30日	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
5月1日	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	7
5月2日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
5月3日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8
5月4日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
5月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
5月6日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
5月7日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
5月8日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
5月9日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
5月10日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
5月11日	3	2	0	1	0	0	0	0	0	6	14
5月12日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	15
5月13日	17	4	1	0	1	0	0	0	0	23	38
5月14日	6	2	1	0	0	0	0	0	0	9	47
5月15日	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	50
5月16日	3	2	1	0	0	0	0	0	0	6	56
5月17日	1	3	0	0	0	0	0	0	0	4	60
5月18日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60
5月19日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	61
5月20日	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	63
5月21日	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	66
5月22日	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	68
5月23日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	69
5月24日	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	71
5月25日	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	73
5月26日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	74
5月27日	8	2	1	1	0	0	0	0	0	12	86
5月28日	3	7	0	0	0	0	0	0	0	10	96
5月29日	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	100
5月30日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	101
5月31日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	101
6月1日	9	1	1	1	0	0	0	0	0	12	113
6月2日	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	114
6月3日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	114
6月4日	3	1	0	0	0	0	0	0	0	4	118
6月5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	118
6月6日	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3	121
6月7日	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	124
6月8日 (~08時)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124
総計	85	29	6	3	1	0	0	0	0		124



今回の地震活動における震度1以上の日別最大震度別地震回数図  
(2023年4月1日～6月8日08時) ※4月は月別、5月、6月は日別

# 5月22日 トカラ列島近海の地震

震央分布図  
(1994年10月1日～2023年5月31日、  
深さ50～300km、 $M \geq 3.0$ )  
2023年5月の地震を赤色○で表示  
図中の発震機構はCMT解

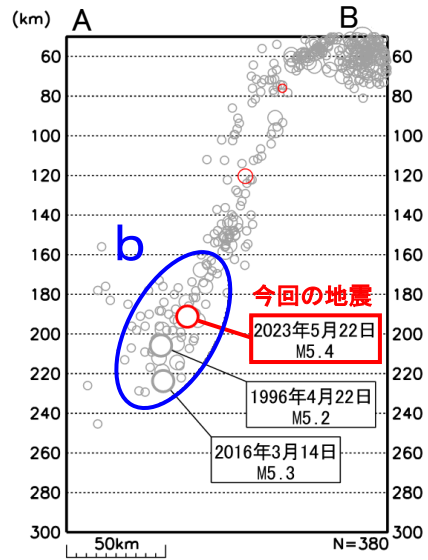


2023年5月22日07時20分にトカラ列島近海の深さ191kmで $M5.4$ の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。発震機構（CMT解）はフィリピン海プレートの沈み込む方向に張力軸を持つ型である。

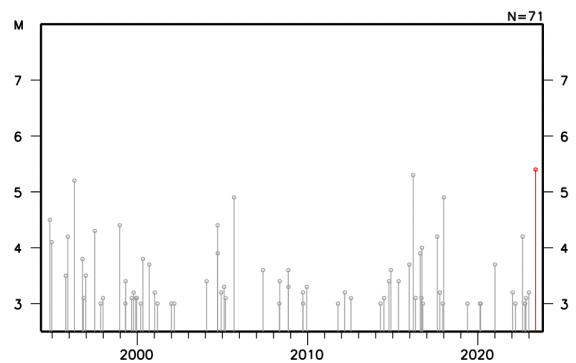
1994年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）では、 $M5.0$ 以上の地震が今回の地震を含め3回発生している。

1919年以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、 $M5.0$ 以上の地震が時々発生している。1968年5月14日には $M6.1$ の地震（最大震度4）が発生した。

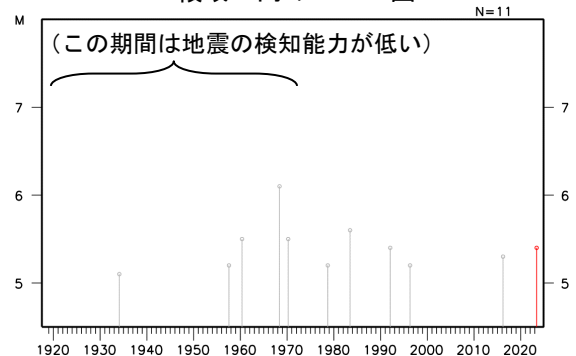
領域a内の断面図（A-B投影）



領域b内のM-T図



領域c内のM-T図



震央分布図  
(1919年1月1日～2023年5月31日、  
深さ100～300km、 $M \geq 5.0$ )  
今回の地震と領域c内の $M5.5$ 以上の地震に吹き出しを付加

